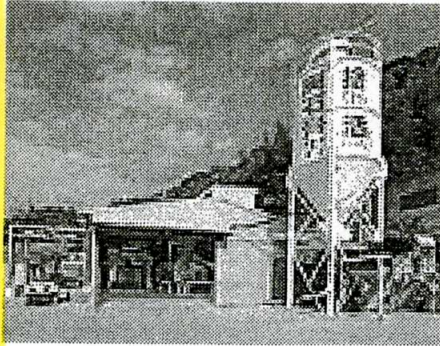


石こうボード再生品拡充

建設関連リサイクルの真人

建設関連のリサイクル事業を手がける真人(長崎県諫早市、山本芳弘社長)は石こうボードを再利用した固化材の生産を拡大する。道路や河川工事向けなどの需要増加に対応し、今期(二〇〇七年六ヶ月)の生産量を前期に比べ約七割増の六千トに引き上げる。年内をめどに長崎県波佐見町に新工場も建設し、製品の用途開拓を本格化する方針だ。



石こうボードを再利用する真人のリサイクルセンター(長崎県諫早市)

今期は7割増産

長崎・波佐見町に新工場も

石こうボードは主に建築物の内装材などに使われているが、大半は廃棄する際に埋め立て処分されている。真人は石こうボードを紙と石こう粉体に分離したうえで、石こう粉体を加熱処理することで無害な物質として再利用できる技術を開発。前期は諫早市にある既存工場で、三千六百ト生産した。

新工場の延べ床面積は約九百九十平方メートルで、来年五月に完成する予定。投資額は約一億円。本格稼働は来期(〇八年六ヶ月)で、当初は石こうボードの固化材を月間千三

百ト程度生産する計画だが、五年後にはフル稼働し、年産能力を十二万ト体制に拡大する方針。真人は石こうボードの固化材と建設廃材を組み合わせた舗装用チップも開発し、来年から本格販売する。

将来は石こうボードの固化材を含め、国内の業場への上場を目指す。

者に委託生産する体制を整え、石こうボードのリサイクル事業を全国展開する。

前期の売上高は約二億五千万円だが、五年後には五十億円に引き上げる計画。石こうボードのリサイクル事業を核に、二〇一〇年をめどに新興市場への上場を目指す。

産業機器用洗浄機に参入

鹿兒島
超音波総研

売上高1億円目指す

温を上げる必要もなく、使用コスト削減効果も見込めるという。

このほど洗浄槽の容量が五十槽、十七槽、九・

ケンコーコム商品 1万5000品目

タイセイがネット

菓子・パン店向け包装資材通販のタイセイは三十一品の拡充で、日、同社のインターネットタイセイ商通販サイトで、健康食品なう。

どのネット通販を手掛けるタイセイはケンコーコムの商品を十二向けサイト月一日から販売すると発表注した健康食品、サプリメント、化粧品・出荷・問ハ品、ダイエット食品など一ケンコーコム万五千品目で、十一月一日タイセイは無

ズワンを通じて販売す換した。

る。税抜き価格はそれぞれ六十八万円、四十四万円、三十五万円。

今後は容量の異なる製

上期の売上高
計画1.5%下回る